

令和6年度第2回香美市立図書館協議会 議事概要

日 時	令和6年10月8日(火) 14時00分～16時00分
場 所	香美市立図書館 かみーる
出席者	
委 員	中村直人(委員長)、田島基宏(副委員長)、岡村妙子、齋藤明彦、中嶋佳代、服部雄一郎、林田恵子
事務局	小松幸春(生涯学習振興課長)、宇根由紀(生涯学習振興課地域教育班長)、松岡可奈(館長)、土居正和(主幹)、山重壮一(統括官)
内 容	(1)動物の携行について (2)健康づくりのための情報バリアフリー事業について (3)国民文化祭について (4)その他(かみーる駐車場整備について) ・次回開催日程について

(1)動物の携行について

委員からの質問	事務局の回答
どのぐらいの頻度で補助犬対応を求められたケースがあるのか。	今のところはない。
委員からの意見	
法律で補助犬は市立図書館に入館できることになっているので、香美市立図書館運営規則第12条の入館の制限について(改正前 動物の類を携行する者 → 改正後 動物(補助犬を除く)の類を携行する者)に改正することに特に意見はない。	

(2)健康づくりのための情報バリアフリー事業について

委員からの質問	事務局の回答
すごく大切なテーマだし、関心のある人は広域にいると思う。逆に広報・集客の依頼が難しそうタイトル名かと思う。	そのような懸念もあって、色覚だけでなくバリアフリーということに健康というテーマをもたせて幅を広げたタイトルとした。
展示会には展示物の説明をしてくれる人が誰か常駐してくれているのか。	詳細については、主催者に確認してみる。
委員からの意見	
<p>図書館で、なぜこのようなイベントをやるのか等目的を明確にし、全体像の構想を考えるべき。このテーマだとかたかくて自分には関係ないと思う人が多いので、面白そうだな、行こうかなと思ってもらえるものになればいいと思う。</p> <p>皆が集まれるように広報は早くしてほしい。</p> <p>イベント広報でチラシは有用だと思う。</p> <p>イベント開催について、一般企業や団体など、先方から図書館に申し入れがあったと言うことをは非常に良いことだと思う。地元企業や地元に関係する機関から図書館と一緒にこういうことをやりたいですと言う申し出がある場合については、先方がこういうことをやりたいということを持ってきているのであれば、出来る限り先方の事情に沿ってあげると言うことをやっておいた方が今後のつながりが良いと思う。図書館と組むと非常にスムーズに物事が進むと言うことになり、また、かみーるはまだオープンしてから間もないので、図書館の方針を出すと言うより相手方といかに上手にやって、情報提供をやるということを考えていただいた方が良いと思う。それをやることによって三つの効果があって、一つ目は図書館で情報提供ができる。二つ目は地元の企業や機関のPRができる。三つ目は、図書館の人的資源のコストが大幅に削減できる、ということが挙げられる。</p> <p>健康づくりのための情報バリアフリー事業についてだが、開催期間が短いというご意見もあると思う。イベントに1回行った人が次の人に「展示が良かったよ。」と広報を広げてもらえるような期間があれば良いので本当は期間が長いほうがいい。期間を短くしなければいけない理由は、展示物や展示物に対する紹介や解説を人的な要因でやらなきゃいけないということがあるから、短い期間になってしまうことも考えられるが、できれば人がいなくてもそんなにリスクのない展示方法などを考えることを含め、今回できないと言うことなら仕方ないが、期間を少し伸ばして開催したほうが情報の広がると言うことを考えると良いのではないかと思う。誰でもききたいと思うようなイベントであれば、5日間でも良いが、少し期間を置いてPRが広がる状態があれば良いと思える。</p> <p>イベントの広報については、準備する段階でまだ決まっていないことが多く、結果的に広報期間が短いということになるかと思うが、予告と言うものをやってみたらどうかと思う。詳細が決まっていないことであれば、「11月にこういうことでやる予定である。詳細が決まったらお知らせします。」と言うようなことをやっておいて、関心のある方において最初に関心や興味を引き立てておけば、急に話が合ったという感じではなくなると思う。予告というのを上手に使えば良いのではないか。</p>	

(3) 国民文化祭について

委員からの意見
絵手紙といけばなが香美市にくるといふことであれば、会場は公民館や美術館になるのではないかと。この機会に人の流れが多くなるので図書館での独自のイベント開催ができるのではないかと。吉井勇関連で短歌大会をやるとか。 学校の大きな研究大会がある時期なので、各学校と図書館が連携して活性化のためにどうシステムを組んでいるかがわかるような展示をしてもらいたい。 かみーるが国民文化祭の会場にならなかった場合、こういう機会をどうやって活かすかを考えるべきだ。香美市で絵手紙やいけばなが盛んだとすることであれば、図書館で地元の人たちの作品を集めて、地域を応援してあげるといふことを通じてかみーるを利用してもらうことにつなげればよいのではないかと。要は香美市立図書館に来てもらわないといけばないで、関係ないものよりはできれば関係あるもので何をやっていけば良いか考えるといふと思う。

(4) その他(かみーる駐車場整備について、これまでの入館者数報告)

委員からの意見
色んな安全性や動線の問題等があると思うが、単なるユーザ目線で駐車場が増えるのはありがたいけれど、どこが空いてるのか見つけるのが大変だ。簡単に解決できる問題ではないかと思うが、駐車場に入った時にどこが空いているのかすぐわかるようになればいいと思う。入ったときに履いている場所がすぐわかるようになればいいと思う。 思いやり駐車場は雨除けがある所がよい。 軽自動車用の駐車場を設けたら台数が増えるのではないかと。 軽自動車用の駐車場を設けた場合、建物により近い場所という理由などで軽自動車比普通自動車のスペースに駐車してしまい、結果的に軽自動車スペースに普通自動車が駐車せざるを得ない状況になってしまうケースも他では見受けられた。そうすると混乱したり事故が発生する可能性もあるのではないかと。

委員からの質問	事務局
新たに建設する駐車場と現在の駐車場は行き来できるようにすれば良いと思う。	屋根の低さや幅の問題があり、2つの駐車場は行き来できない状態になる。
来館者について、車を使用している人とそれ以外の人数の集計はないのか。	その集計をとるのは困難で数はわからない。
駐輪場はいっぱいになっているのか。	中学校のテスト期間中は駐輪場がいっぱいになる場合があるが、それ以外は溢れることはない。
外国語の資料を増やしてほしい。	かみーるで開催される外国との交流会などのイベントでニーズの把握をして、今後外国語の資料収集について検討中である。

・次回開催日程について

次回開催日程は下記のとおりとする。 2月13日(第2木曜日)14時～16時
--

連絡事項

なし
